

事業 優先順位		4 細事業:生徒・進路指導充実事業				整理 番号		98		
目 的		児童・生徒一人ひとりの人格を尊重し、個性の伸長を図りながら社会的資質や行動力、自己選択力を高める。								
目 標		生徒指導・進路指導活動に対する地域との連携を深めるとともに、進路に関する情報の発信を充実していく。								
事業 実施主体		直 営	事業開始 年 度	昭和47年度以前	根拠 法令					
事業費・財源				平成24年度	比 較				平成24年度	比 較
	事業費 (決算額) (千円)			980			総コスト (千円)		3,440	
	財源内訳	一般財源		980			内 訳	事業費	980	
		国府支出金		0				人件費	2,460	
		地方債		0				公債費	0	
		その他特定財源		0				一人あたり (円)	30	
				0			世帯あたり (円)	73		
				0			参 考	職員数 (人)	0.31	
			0			再任用職員数 (人)		0.00		
	今後の方向性		生徒指導においては関係機関との連携、進路指導においては入試制度への対応を中心とした情報提供の充実を図る。							
評 価	妥当性	効率性	有効性	対象者	児童・生徒、保護者					
	A	A	A							

事業 優先順位		6 細事業:クラブ活動充実事業				整理 番号		99							
目 的		市立小・中学校におけるクラブ活動の振興を図り、児童・生徒の学校生活を豊かなものとする。													
目 標		学校における部活動数を維持するなど、活動の場を保障していく。													
事業 実施主体		直 営	事業開始 年 度	昭和47年度以前	根拠 法令										
事業費・財源				平成24年度	比 較		コスト情報・従事職員数				平成24年度	比 較			
	事業費 (決算額) (千円)			5,325				総コスト (千円)			6,277				
	財源内訳	一般財源			5,325			内 訳	事業費			5,325			
		国府支出金			0				人件費			952			
		地方債			0				公債費			0			
		その他特定財源			0				一人あたり (円)			56			
					0			世帯あたり (円)			133				
					0			参 考	職員数 (人)			0.12			
				0					再任用職員数 (人)			0.00			
	今後の方向性		クラブ活動の活性化に向けた事業の推進。												
評 価	妥当性		効率性		有効性		対象者	児童・生徒、保護者							
	A		A		B										

細事業：生徒・進路指導充実事業

1. 小中学校生活指導協議会事業

市内小・中学校生徒指導担当で構成する小・中学校生活指導連絡協議会において、各校の生徒指導について情報交換を深め、「豊かな心の育成をめざして（小・中連携のさらなる充実を図る）」をテーマに、より望ましい生徒指導のあり方の研究と実践に努めた。

広域連絡会（警察、少年サポートセンター、子ども家庭センター等との連絡会）において各中学校区の事例報告と討議を行った。

また、小中学校の他に高等学校、警察、少年サポートセンターと協力し街頭補導を実施した。

小・中学校生活指導連絡協議会の活動へ助成 600,000円 全体会 年10回

2. 進路指導充実事業

小・中学校における進路指導活動（進路指導説明会含む）への助成を行った。

小・中学校進路指導連絡協議会の活動へ助成 380,000円

細事業：クラブ活動充実事業

1. クラブ活動充実事業

望ましい集団活動を通して調和のとれた発達を図り、集団の一員としての自覚を深め、よりよい生活を協力して築いていこうとする態度を育てるため、クラブ活動の充実に努めた。

クラブ活動助成 5,295,000円（内訳 小学校 895,000円 中学校 4,400,000円）

クラブ活動報償費 30,000円（全国規模の大会への移動費支援）